



# 主要地方道 日高川島線

## 南平沢工区



### 事業概要

主要地方道日高川島線は、日高市を起点に鶴ヶ島市、坂戸市を経由し、比企郡川島町に至る延長22.3kmの幹線道路です。

埼玉県では、交通渋滞の緩和や災害にも強い道路ネットワークの構築を図るため、南平沢交差点から、飯能寄居線バイパスに直結する「南平沢工区」の道路整備を進めてきました。

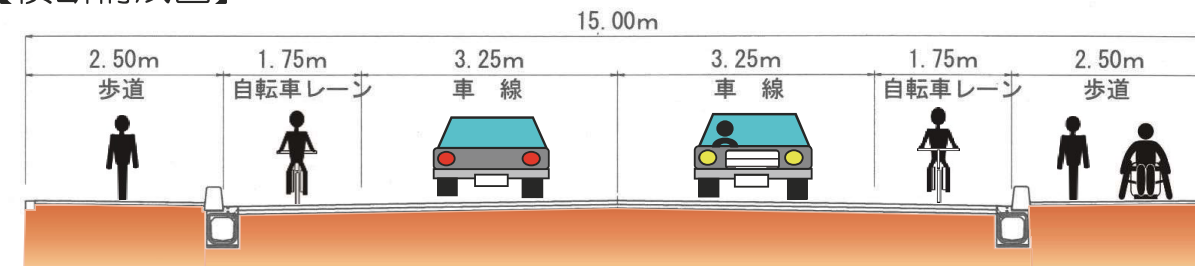
#### 【計画概要】

|      |              |
|------|--------------|
| 延長   | 515m         |
| 幅員   | 15m          |
| 事業期間 | 平成25年度～令和4年度 |
| 総事業費 | 約6億円         |

#### 【事業の経緯】

|        |        |
|--------|--------|
| 平成25年度 | 調査開始   |
| 平成29年度 | 用地買収着手 |
| 平成30年度 | 工事着手   |
| 令和5年3月 | 開通     |

#### 【横断構成図】



### 事業効果



#### 道路ネットワークの強化

坂戸市方面から県道飯能寄居線バイパスへのアクセスが向上することで、県道のネットワークが強化され、円滑な交通が確保されます。

#### 交通渋滞の緩和

円滑な交通の確保により、慢性的な渋滞が生じている現道において、渋滞の緩和が期待できます。

#### 沿線の住環境の改善

狭隘な現道を通る車両が交通転換されることにより、現道の安全性の向上、騒音・振動の軽減など、住環境の改善が図られます。

#### 沿線地域の活性化

土地利用の促進や観光振興など沿線地域の活性化にもつながります。

## 周辺道路網



南平沢工区の開通により大型車を飯能寄居線バイパスへと迂回を促します。



「平沢橋南」への延伸ルートの整備と合わせて交差点改良を行い、交通渋滞を緩和します。



飯能寄居線バイパスと連携して災害時の緊急輸送の役割を果たします。



## 日高市の観光



「住み続けたい、来てよかった、住んでみたいと思っていただけるまち」を目指し、平成29年4月、日高市は「遠足の聖地」を宣言しました。

本市の豊かな自然と歴史ある文化を紹介します。



高麗神社

出世開運の神として信仰されています。



白銀平

頂上の展望台からは、関東  
平野を一望できます。



日光脇往還

江戸時代、八王子にいた千人同心が日光東照宮の火の番を勤めるために往来した道。



日和田山

標高305mで、日高市のシンボルとして親しまれており、手軽にハイキングすることができます。



## 高麗鄉古民家

国の登録有形文化財で、江戸時代から明治時代前半に建てられました。



巾着田

四季折々の花が咲き、秋には、500万本の曼珠沙華が咲き誇ります。



埼玉県飯能県土整備事務所 埼玉県飯能市双柳75番地  
お問い合わせ：042-973-2281 FAX：042-973-2286

全 体 平 面 図

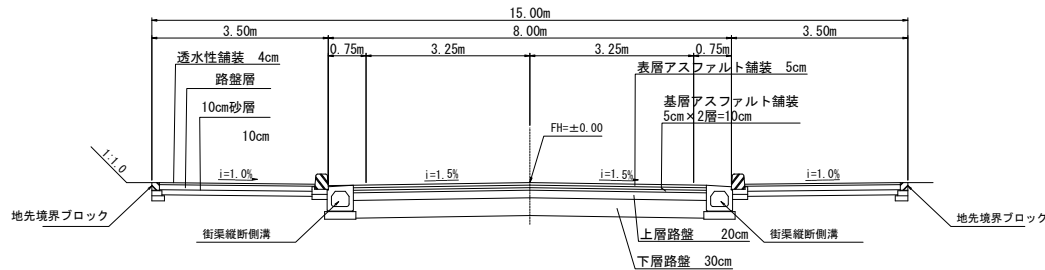
青：飯能寄居線

赤：日高狭山線（現道）

黄：日高狭山線（新設）



一般部（1.5%拝み勾配）



令和5年4月現在

